



MS326-18001 バッテリークランプ

取付・取扱説明書

この度はTRD 86用バッテリークランプをお買い上げ頂きありがとうございます。開封時に商品外観の傷、凹み等をご確認下さい。本書には上記品の取付と取扱いについて記載してあります。取付前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

■品番・適合

品番	車両型式	備考
MS326-18001	ZN6	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<<http://www.trdparts.jp/>>

■構成部品

	部品名	数量	備考
①	バッテリークランプ	1	
②	取付・取扱説明書(本書)	1	

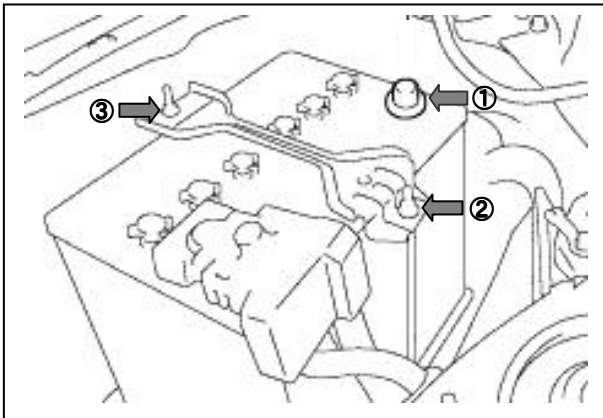


はじめにお読み下さい

- 製品は十分な検査後に出荷しておりますが、運送の際などに起こる損傷・破損が無いかを取付ける前に確認下さい。損傷・破損が見られた場合には、必ずお買求めになったお店にお持ち頂き、確認を受けて下さい。配送後、一週間を経過した後の商品、又、車両への取付後のクレームもお受け出来ませんのでご承知おき下さい。
- カーボンパイプ部分が多少動く場合がありますが、異常ではありません。

危険・警告事項

- ⚠危険：本製品を加工・改造をしての取付けは絶対にお止め下さい。
- ⚠危険：本製品が著しく衝撃を受けた場合は損傷・破損の恐れがありますので、そのまま使用せず、お買求めになったお店にて点検を受けるようにして下さい。
- ⚠警告：自動車の部品交換は、本来整備の整った自動車整備工場で専門教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。必ず整備が整い、自動車修理の有資格者がいる整備工場で取付けて下さい。
- ⚠警告：幼児や子供、ペットを伴っての作業はしないで下さい。部品を飲込む等の思わぬ事故に繋がる場合があります。



バッテリークランプ交換作業

- ダイアグノーシスコードの確認を行う。
- マイナスターミナルを外すとメモリーが消去されるシステム及びオーディオ等のメモリーを記録する。
- 左右のウィンドウガラスを全開にする。
- IGをOFFにし、左図①部マイナスターミナルを切り離す。
- 左図の矢印部②③の10mmナットを緩めて取外す。
- ホールドダウンクランプを上方に持ち上げて取外す。
- TRDバッテリークランプのリヤ側にJボルトを入れてナットを仮止めし、下側のJ部をフックの丸穴に掛ける。
- フロント側JボルトでTRDクランプとトレイを繋ぎ、ナット②③部分を締付ける。

⚠注意

- ・TRDロゴを車両中央向きで取付けて下さい。
- ・ナットを締付ける前に、クランプのブリッジ部分が注水キャップNo3と4の間にある事を確認して下さい。片寄りが大きいとキャップが外し難くなります。

- マイナスターミナルを6N・mで締付け、復元する。
- IG ONにてインジケータランプ点灯等の通電を確認後、マイナスケール取外し前に記録したメモリーを再設定し終了。



クランプ取付方向